

# ひまわり

練馬区立石神井西中学校  
第2学年 学年通信  
令和3年3月24日(水)発行  
第60号 ～太陽の学年～



## 楽しい時間でした。

昨年は休校により実施できなかったクラスマッチでしたが、今年は行うことができました。競技は男女ともにドッジボール(体育館)とサッカー(校庭)を行いました。体育委員主導のもと、クラスを越えて学年で楽しい時間を過ごすことができました。

### 当日のようす



#### 開会式

体育委員主導で役割を分担して進めていました。



#### ドッジボール(男子)

スピード感ある試合展開が見ていて爽快でした。



#### ドッジボール(女子)

男子に負けにくいくらいパワフルな試合展開でした。



#### サッカー(男子)

良い表情でボールを追っていました。



#### サッカー(女子)

試合前の円陣のようす。チームワークよく試合を進めました。



#### 閉会式

1年間の振り返りのスライドも見ました。

# 意見文紹介

Ver. 39 加藤先生より

マリーのゴーグル

～知識と体験のちがい～

マリーは新たに何かを知ることができたのか。答えは「YES」だ。日本のことわざに「百聞は一見にしかず」という言葉がある。一度見たものは百回聞いたことにも勝るという意味だ。特に「色」というものは視覚を刺激して私たちに情報を与えてくれる。例えば人の顔色。青ざめていたら体調が悪いと予想でき、赤らんでいたら熱っぽい、あるいは興奮していると考えることができる。このように「色」から私たちは考え行動することができる。「百聞は一見にしかず」は色だけではない。これから先私たちの未来にも通じる。今はまだ義務教育の途中で「社会」というものをよく知らない。だから、大人から、TVから、ネットから情報を得ている。そして5、6年先社会へ出て初めて社会の素晴らしさや恐ろしさを知り、大人になっていくと感じた。(A組女子)

目が見えない人は耳が、耳が聞こえない人は目がというように人は自分の弱点を補うために他をさらに強くするのだと思う。しかし、マリーは自分の弱点である色について知識を深めたため、ゴーグルを外したときに感動などをより味わえたのだと思う。

勉強などでも同じことが言えるだろう。例えば、色を苦手科目、ゴーグルを苦手意識としよう。自分の苦手科目について、自ら勉強し、意識を変えていくとゴーグルはだんだんとなくなっていく。すると、それまで見えていなかった苦手科目の楽しさや面白さが出てくるのだと思う。

自分の弱点を見つけ、それらの意識を変えることで、弱点を強みに変えることができると思う。(B組男子)

## ① 連絡

- ・先日の保護者会にご参加いただきありがとうございます。ご欠席の保護者におかれましても、資料をお子様に配布しています。ご確認ください。